

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第36回 復習用 「速さ(4)」のスタンダード例題まで	
② 第36回 復習用 「速さ(4)」の基礎演習	
③ 第36回 復習用 「速さ(4)」の家庭学習用Aプリント	
④ 5年基礎力養成問題 10月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第36回 復習用 「速さ(4)」のハイレベル例題 (授業でハイレベル例題を扱った場合、その問題は☆☆☆)	
② 第36回 復習用 「速さ(4)」の家庭学習用Bプリント (授業でハイレベル例題をすべて扱った場合、☆☆☆)	
③ 第36回 復習用 「速さ(4)」の思考力養成問題 (授業で思考力養成問題を解いた場合は☆☆☆)	
④ Gラボ算数(入試問題に挑戦) 下記記載のQRコード記載の入試問題	

応用④は概ね今回の単元に対応しています。できれば問題を見たら再生を中断し、紙やノートに解いてから視聴してください。

#### 入試問題動画QRコード



#### 授業動画について

内部生限定で、5年生のレギュラー授業(授業回)の動画を、一定期間配信いたします。欠席時や、復習の際に分らなくなった場合、あるいはハイレベル例題を授業で扱わなかったけれどチャレンジしたい場合にご活用ください。本動画は、限定公開としておりますので、レギュラー生のみ利用できる点にご留意ください。

内部生用ページ(<https://labo-g.net/grade-2026>)からご視聴ください。

#### 担当からの連絡

今回は流水算と歩幅と歩数の問題を扱いました。流水算では、とにかく、上り・静水時・下り、の「速さの線分図」が大切です。線分図では上り(下り)と静水時の速さの差が川の流れる速さを表しています。この点を見落としている生徒も散見されるので、確認して解くようにしてください。「公式を暗記するのではなく、線分図から考える」ということを意識してください。慣れてくると、この線分図を省略しようとする生徒がいますが、必ずかくようにしましょう。問題の難易度が上がった時に混乱することになります。

歩幅と歩数の問題では、「太郎君が2歩であるく距離を花子さんは3歩であるく」と言われたときに歩幅の比を2:3にしてしまう生徒や、「太郎君が3歩あるく間に花子さんは4歩あるきます」といわれたときに4:3としてしまう生徒は必ずいます。距離一定の条件なのか、時間一定の条件なのか、簡単な図をかくなどして、整理しながら解くようにしましょう。